

ネットワーク中立性に関するアンケート結果報告

2020年6月
総務省
データ通信課

ネットワーク中立性に関するアンケート調査 概要

- 令和2年3月～4月、電気通信市場検証会議において、電気通信事業に関するアンケート調査を実施。
そのうち、ネットワーク中立性に関するものを抜粋。
- 利用者に対しては、通信速度の遅延に関する意識、ゼロレーティングサービスの利用状況、（利用している場合は）ゼロレーティングプランの契約に与える影響及びデータ通信量の変化等について調査。
- 事業者に対しては、帯域制御の実施状況、ゼロレーティングサービスの実施状況等について調査。

アンケート（1）（利用者アンケート：n=4300）

- 調査実施期間：固定系通信に関する設問：2020年3月4日（水）～3月11日（水）
：移動系通信に関する設問：2020年3月16日（月）～3月22日（日）
- 対象者数：固定ブロードバンド及び携帯電話利用者：4,000人、
携帯電話（のみ）利用者：300人（計4,300人）
- 調査手法：webアンケート

	18～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60歳以上	計
男性	20	293	421	491	423	456	2104
女性	22	324	436	532	445	437	2196

} n=4300

アンケート（2）（事業者アンケート：固定系31社、移動系32社）

- 調査実施期間：2020年3月23日（月）～4月24日（金）
- 回答事業者数：固定系通信事業者：31社、（うち内容開示不可1社）
移動系通信事業者：32社
※ 固定と移動、両方の事業を行う場合、それぞれ1社として計算
- 調査手法：調査対象となる電気通信事業者にメールで回答依頼

利用者アンケートの結果① (通信速度の遅延に関する意識)

(前問「利用中の固定インターネットの通信速度が遅い、不安定と覚えることがあるか」という問いに対して少しでも不満があると答えた対象 (n=3580) に対して)

問 1. どのようなサービスを利用しているときに通信速度が「遅い」あるいは「不安定」と感じますか。

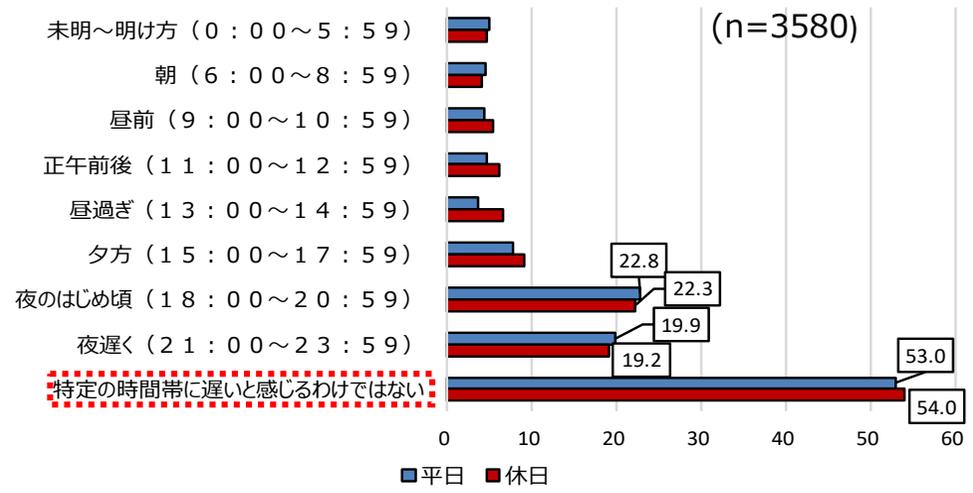
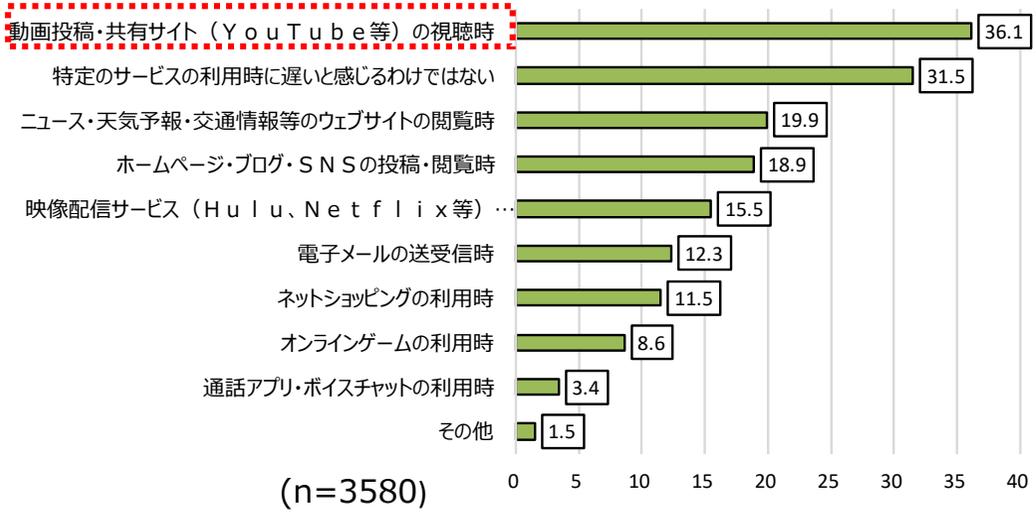
当てはまるものをすべてお答えください。(複数回答可)

問 2. どのような時間帯に、通信速度が「遅い」あるいは「不安定」と感じますか。当てはまるものをすべてお答えください。

(複数回答可) 【平日(祝日を除く月曜日～金曜日)】【休日(土曜日、日曜日、祝日)】



- 「動画投稿・共有サイトの視聴時」に遅いと感じている率が最も高く、**36.1%**であった。
次点として、「特定のサービス利用時に遅いと感じるわけではない」と回答した率が最も高く、31.5%であった。
- 「特定の時間帯に遅いと感じるわけではない」と回答した率が最も高く、平日の場合**53.0%**、休日の場合**54.0%**であった。次点として、「夜のはじめ頃」、「夜遅く」に遅いと回答する割合が高かった。



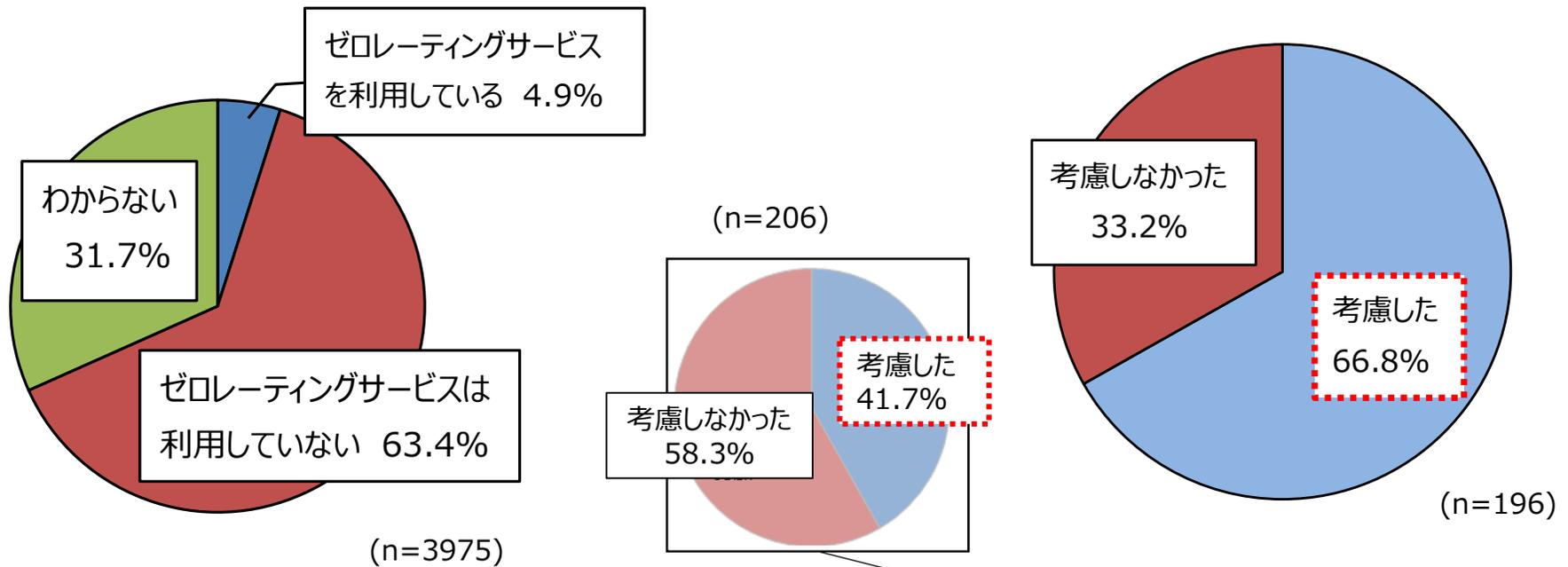
利用者アンケートの結果②（ゼロレーティングサービスの利用率等）

（「現在利用している携帯電話事業者・サービスについて当てはまるものを選べ/【データ通信、データ通信+音声通話、音声通話のみ、わからない】」
という問いに対してデータ通信を使用していると答えた対象（n=3975）に対して）

- 問 1. 現在利用中の携帯電話のデータ通信において、ゼロレーティング（カウントフリー）サービスは利用していますか。
- 問 2. 現在主に利用中のデータ通信プランの契約を検討する際に、ゼロレーティング（カウントフリー）サービスの有無は考慮しましたか。



- **ゼロレーティングサービスの利用者は4.9%**であった。（ただし、「わからない」とした利用者は31.7%。）
- 前回のアンケート調査結果（2019年3月時点）と比較し、**データ通信プランの契約を検討する際にゼロレーティングサービスを考慮した回答が増加した**。（41.7%→66.8%）



【参考: 2019年3月ゼロレーティングに関するWG資料】

利用者アンケートの結果③（ゼロレーティングサービスの利用状況）

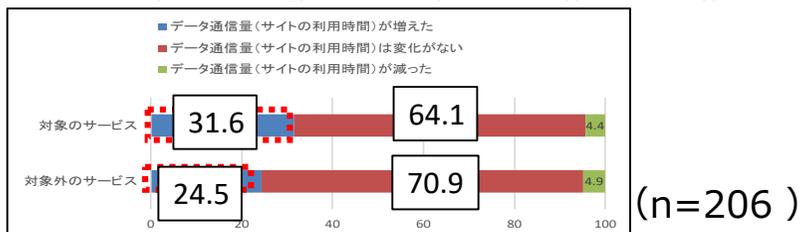
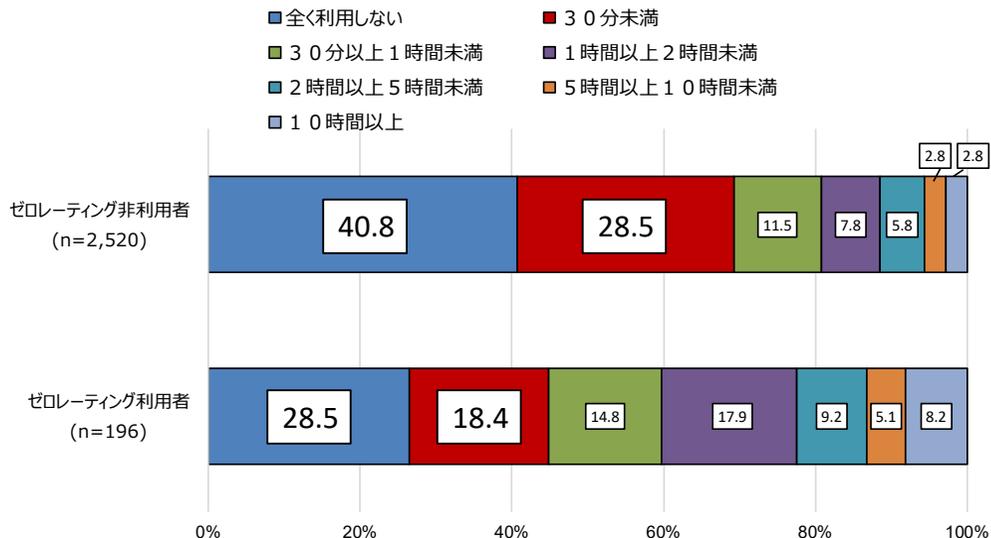
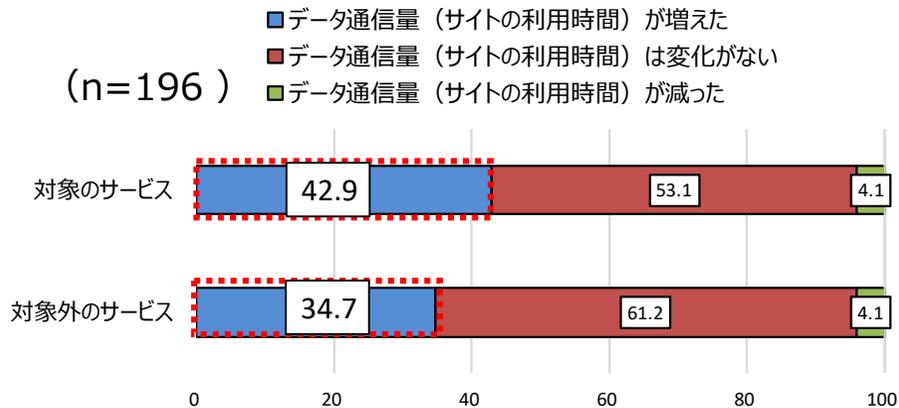
問1. ゼロレーティング（カウントフリー）サービスの利用を開始した後に、ゼロレーティング（カウントフリー）の対象/非対象のコンテンツのデータ通信量（サイトの利用時間）に変化はありましたか。

問2. 以下の動画コンテンツについて、携帯電話端末を利用して1週間でのどの程度利用していますか。

／【YouTube、ABEMA,GYAO,TVer,Hulu,Amazon prime video, Netflix U-NEXT】を統合



- ゼロレーティングサービス利用開始後に、**対象サービスか否かにかかわらず、「データ通信量が増えた」回答が増加**
- サービス利用者と非利用者の違いとして、**サービス利用者の動画視聴時間が長くなる傾向が見られた**



【参考:2019年3月ゼロレーティングに関するWG資料】

事業者アンケートの結果①（帯域制御の実施状況と同意取得の有無）

問. 提供するサービスについて、帯域制御等の実施状況、利用者の同意取得の有無についてご教示下さい。

- 帯域制御を実施しているのは**固定系事業者のうち60.0%、移動系事業者のうち65.6%**。
- アンケート時点においては、帯域制御ガイドラインに沿った同意取得については3割から6割程度実施済。

	個別かつ明確な同意が必要	固定系 (全30社)	移動系 (全32社)	同意取得率
P2P		6	6	33.3%
ヘビーユーザ		9	13	40.9%
災害時		6	9	13.3%
公平制御		11	5	37.5%
ペーシング	●	1	10	36.4%
スロットリング	●	1	7	62.5%
不可逆圧縮	●	1	6	57.1%
そのほか		1	1	50.0%

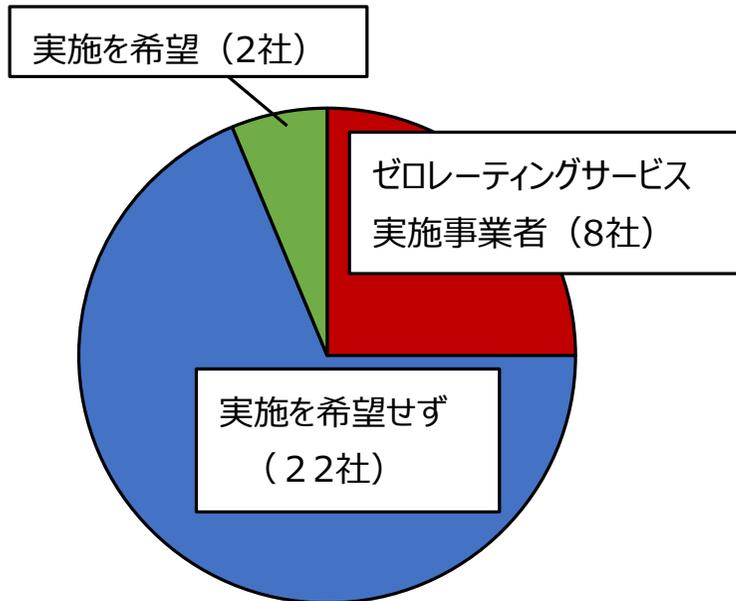
事業者アンケートの結果②（ゼロレーティングサービスの提供状況）

問1. 御社が提供するデータ通信サービスの中に、一部の動画や音楽のコンテンツの視聴等に関してデータ使用量に計上しないサービス（ゼロレーティング（カウントフリー）サービス）が含まれていますか。

問2. 将来的にゼロレーティング（カウントフリー）サービスを実施する考えはありますか。その理由と合わせてご教示ください。



- **25.0%がゼロレーティングサービスを提供している。**
- ゼロレーティングサービスを提供していない事業者のうち、**今後の実施を希望している社は2社ある。**



(n=32)

<ゼロレーティングサービスを提供していない事業者の意見>

○ = 実施を検討 × = 実施を検討せず

- 昨今の市場の状況を踏まえて実施を検討
実際の提供開始可否については慎重に協議中
- × 通信の秘密、プラットフォーマーに対するネットワークの中立性の問題等の世論等を加味し、市場の需要を見極め検討を進める
- × 動画などのデータ量が大きい通信に関しては帯域への影響が大きい
- × 弊社単独では実現できないため